

半田市社協通信

2024年
9月15日号

社会福祉法人 半田市社会福祉協議会 Vol.39

半田市社協通信では、地域でどんな活動が行われているのか、どんな方が活躍されているのかを

地域のみなさまに知っていただくために紹介していきます！

気になる・興味がある内容がありましたら、お気軽にお問合せください！

『やなべっ子食堂』のご紹介



やなべっ子食堂は、やなべ地域の子どもたちと大人有志が「顔の見える関係」をつくりたいと思って始められました。

月1回（第1日曜日）のペースで食事を提供するとともに、食堂の日にはイベントを企画することもあります。岩滑お助け隊の方々による年2回の炊き出しや、読み聞かせ、人形劇などをこれまで行いました。

食材の調達には、半田市社協やファミリーマートのフードドライブ、地域の方々のご寄付を活用し、その時々のお食材に応じた献立を考え作っています。岩滑小学校や半田中学校の生徒が多く、継続的に利用する子どもたちも少なくありません。

最初は人見知りや恥ずかしさから話すことができなかった子がスタッフとの関係が作れてきたことによって、笑顔で話せるようになりたり仕事のお手伝いをしてくれたりするようになります。そういった姿を見ると、スタッフも嬉しくなると話されます。

スタッフ全員がボランティアなので、「無理せず、長く続けること」をモットーにしています。やなべの子どもたちが安心して過ごせる場所の一つとなれるよう『顔を知っているやなべのおばちゃんでいたい』と話されました。

※お問い合わせ等ございましたら、ボランティア地域ささえあい支援センターまでお願いします（0569-25-0002）



子ども食堂の様子



「やなべっ子」とは・・・

主となる取組みとしては主に「子ども食堂」「寺子屋」「ひろば」の3つがあります。いずれもやなべに住む子どもたちと顔の見える関係を作り、安心して過ごせる居場所を作ることを目的にしています。場所は岩滑公民館やNPO法人りんりの「りんごぴあ」を活用して地域に根差した子どもを中心とした取り組みを続けられています。

ひろばの様子



寺子屋の様子



今回の記事を担当しました！

「わたくし、こういう者です！」

社会福祉法人半田市社会福祉協議会
半田市障がい者相談支援センター

みすまだ こうき

三角田 幸紀



大人から子どもまで障がいがある方の相談支援を行っています。



お問合せ先

社会福祉法人 半田市社会福祉協議会

TEL 0569-84-2324 FAX 0569-23-7745

Mail handa-syakyo@giga.ocn.ne.jp

あなた × 半田市 社会福祉協議会



気づいて、つないで。

- # なんだか最近様子がちがう
- # いつも同じこと話すようになったな
- # 毎日同じ服を着て歩いている気がする
- # 子どもの泣き声がよく聞こえる・・・
- # 洗濯物が干しっぱなしだなあ
- # 新聞や郵便物がたまっているみたい
- # 眠れていないようにみえるけど・・・
- # 最近みかけないな・・・

気づいてくれてありがとうございます。



半田市社協
から
地域のみなさん
へ

半田市社協では、「どこに相談したらいいかわからない」等、困りごとを抱えている本人や家族、地域の方からのご相談をうけ、地域のみなさんと解決の方法を考えていきます。

みなさんの周りで「あれ？大丈夫かな？」と感じる人はいませんか？地域には、私たちだけではキャッチできない「ちょっとした気づき」があります。地域のみなさんだからこそできる「ちょっとした気づき」を、ぜひ私たちにつないでください！

本人や家族に「〇〇さんから連絡を受けました」等をお伝えすることはありません。

「近所に心配な方がいて…」等、お気軽にご連絡ください！

TEL : (0569) 84-2324 MAIL : handa-syakyo@giga.ocn.ne.jp